

第34回 半導体プロセス講習会 オンライン開催のご案内

豊田工業大学 共同利用クリーンルーム施設長
大学院工学研究科 教授 岩田直高

近年、エネルギーと環境に関する課題解決に向けて、イノベーションを支える諸技術の開発と活用が求められ、集積回路、太陽電池、パワー半導体やマイクロマシンなどへの取り組みがますます重要になっております。このため、これらの技術の共通基盤となる半導体微細加工技術の基本を身につけ、新領域を開拓する人材の育成も重要視されております。

豊田工業大学は、開学当初よりクリーンルームを設け、半導体微細加工に係わる教育と研究への取り組みを進めてまいりました。特に、「半導体プロセス実習・講習会」は産業界からの要望に応じて、1986年より実施しております。今回は、毎年応募が盛況なことからオンラインにて開催いたします。講習会では、半導体とプロセスの基礎をはじめ、本学クリーンルームを活用した研究成果を講演いたします。加えて、企業や他大学の皆様による活用事例*をご紹介いたします。今回見送りましたクリーンルームでの実習が再開できるようになりましたら、半導体プロセスを、是非実体験いただきたいと存じます。産業界の皆様のみならず、一般の皆様からのご参加もお待ちしております。

[*文部科学省「ナノテクノロジープラットフォーム（設備共用）」事業を活用した事例](#)

記

(1)開催日時 : 2021年12月23日(木) 13時30分～15時50分
Zoomによるオンライン開催

(2)申込み : 【事前申し込み必要】<参加費は無料です>
参加フォーム <https://ttiweb.toyota-ti.ac.jp/form/kenkyu/211223a.php>
申込み締切日: 12月21日(火)

(3)プログラム

基礎編	半導体およびデバイス作製プロセスの基礎 ～シリコン基板とその前処理～	教授 大下 祥雄
	本学クリーンルーム施設の紹介	グループ長 成瀬 孝好
応用編	クリーンルームを活用した研究成果 ～窒化ガリウム(GaN)を用いた電力制御用デバイス～	教授 岩田 直高
	クリーンルーム活用の仕組みと事例 1. ナノテクノロジープラットフォーム*の仕組み 2. 活用事例 (圧力センサ、プリントドエレクトロニクスなど)	教授 佐々木 実

【問い合わせ先】 〒468-8511 名古屋市天白区久方2-12-1
豊田工業大学 研究支援部 研究協力グループ 担当: 三尾
(TEL) 052-809-1723 (E-mail) sympo@toyota-ti.ac.jp